News Letter





2021年3月23日

株式会社 リクルート ライフスタイル

「アイメイク・アイサロンに関する意識・実態調査」結果発表

アイサロンメニューの利用は20代がけん引

人気オーダーはまつげエクステ「シングルラッシュ」・「自然なボリュームアップ」 まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフト「根元から立ち上がるスタンドカール」

株式会社リクルートライフスタイル(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:淺野 健)の美容に関する調査研究機関である「ホットペッパービューティーアカデミー」は、20~59歳の女性を対象に「アイメイク・アイサロンに関する意識・実態調査」を実施しましたので、以下の通り結果を発表いたします。

「アイメイク・アイサロンに関する意識・実態調査 | 結果発表

◆普段のメイク時の目元

普段のメイク時の目元で最も多いのは、いずれの年代も「マスカラ使用(黒・ブラウン)」。全体を通して、「アイメイク」「まつげエクステ」「まつげパーマ」などは20代での利用率が他の年代に比べるとやや高い。

Q.あなたが普段メイクをした時の目元(まつげ)の状態として最も当てはまるものを教えてください。(スクリーニング調査:単一回答)

(%)

	20代 n=6,572	30代 n=8,348	40代 n=9,871	50代 n=8,380
まつげカーラーでカールのみ	12.7	10.5	13.7	15.8
マスカラ使用(黒・ブラウン)	40.2	41.0	29.0	22.8
マスカラ使用(カラー)	3.8	1.8	1.5	1.3
つけまつげ	2.2	2.8	1.0	0.5
まつげエクステ	3.6	3.6	1.9	1.1
まつげエクステ(カラー)	0.6	0.2	0.1	0.1
まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフト	3.7	1.6	1.0	0.7
その他	0.3	0.2	0.3	0.4
何もしない	33.0	38.2	51.5	57.3

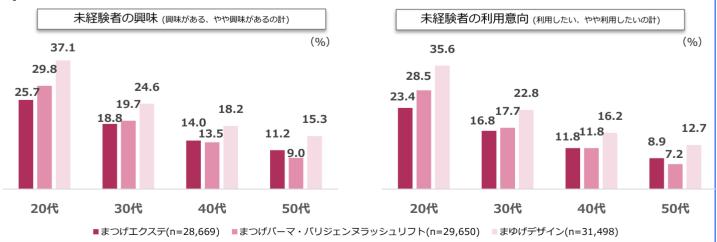
※パリジェンヌラッシュリフト…まつげにカールをつけるのではなく、特殊な技術でまつげの根元を立ち上げることによりまつげを自然に長く見せる技術。

◆各メニューの興味・利用意向

全てのメニューで20代の興味・利用意向が最も高い。また、「まつげエクステ」よりも「まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフト」への興味・利用意向の方がやや高い。

Q.あなたは、サロンで行う以下のメニューについて、どの程度興味がありますか。

Q.あなたは、サロンで行う以下のメニューについて、今後どの程度利用したいと思いますか。 (スクリーニング調査:未経験者ベース、単一回答)



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルートライフスタイル 広報グループ https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press



【以下、「まつげエクステ」または「まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフト」直近1年以内利用者】

◆アイサロン利用理由 TOP5

利用理由は「すっぴんでもキレイでいたい」「メイクの手間軽減」がそれぞれトップに。

O.まつげエクステ/まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフトを利用した理由・きっかけを教えてください。(複数回答)

まつげエクステ

	全体 (n=604)	%
1	すっぴんでもキレイでいたいから	44.3
2	メイクの手間・時間を減らしたかったから	41.2
3	目をパッチリさせたかった・ 目力をつけたかったから	40.3
4	自分に自信を持ちたいから	21.3
5	(まつげが短い・少ないなど) 自分の まつげでは理想の目元にならないから	19.5

まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフト

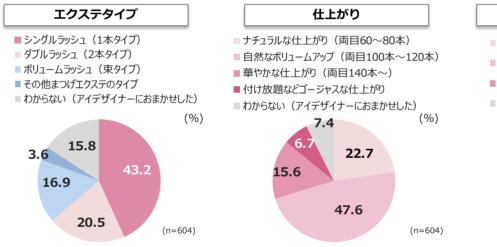
	全体 (n=396)	%
1	メイクの手間・時間を減らしたかったから	47.8
2	目をパッチリさせたかった・ 目力をつけたかったから	46.4
3	すっぴんでもキレイでいたいから	34.7
4	自分に自信を持ちたいから	20.1
5	(まつげが短い・少ないなど) 自分の まつげでは理想の目元にならないから	13.2

◆オーダーした仕上がり

直近オーダーの内容は、まつげエクステでは「シングルラッシュ」、「自然なボリュームアップ」が最も人気。 まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフトでは「根元から立ち上がるスタンドカール」のオーダーが最も多い。

Q.直近に利用したサロンでオーダーしたエクステタイプ、仕上がりを教えてください。(単一回答)

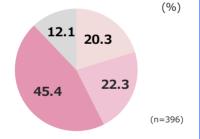
まつげエクステ



まつげパーマ・ パリジェンヌラッシュリフト



- カールがゆるやかなナチュラルカール
- 丸みがあるラウンドカール
- ■根元から立ち上がるスタンドカール
- わからない (アイデザイナーにおまかせした)



◆実際に支払った金額と、コロナ前後の比較

施術1回あたりの「実際に支払った金額」では、まつげエクステでは平均5,824円、まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフトでは平均4,510円で、まつげエクステの方が約1,300円高い。また、料金についてコロナ前と比較すると、いずれも「流行前と変わらない」が7~8割を占めるが、「増減があった」と回答した人を比較すると「増えた」の方が多い。

Q.直近で利用したサロンで、1回あたりに支払う料金はいくらでしたか。(数値回答)

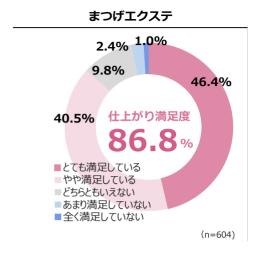
Q.新型コロナウイルス流行前と比べて、1回あたりの支払う料金に変化はありましたか。(コロナ流行前&現在利用者ベース、単一回答)

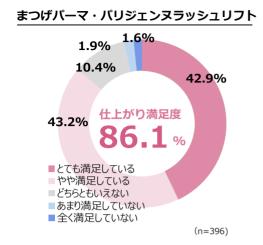
まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフト まつげエクステ 平均金額 コロナ前比較 料金 平均支払金額 コロナ前比較 料金 (%) (%)13 1 6.3 実際に支払った金額 実際に支払った金額 11.5 **5,824**_円 **4,510**_円 71.3 80.6 ■流行前よりも増えた ■流行前よりも増えた (n=604)■流行前よりも減った (n=396)■流行前よりも減った ■流行前と変わらない ■流行前と変わらない コロナ流行前&現在利用者ベース(n=329) コロナ流行前&現在利用者ベース (n=212)

◆まつげエクステ、まつげパーマ・パリジェンヌラッシュリフト満足度

仕上がりについての満足度は、いずれも86%以上で、仕上がりに対する満足度が高い。

O.直近で利用した施術の仕上がりについて、どの程度満足していますか。(単一回答、満足度 = 「とても満足している」「やや満足している」の計)





研究員よりコメント

コロナ禍でマスクをつけることが日常的になり、「印象」を決める重要な要素として、"目元"に注目が集まっています。 アイメイク・まつげエクステ・まつげパーマなど、サロンメニュー利用率が特に高いのは20代。 20代は「コロナ禍でアイブロウ・アイメイクが濃くなった」と回答した人の割合が他世代と比べて高いことも分かっており、 アイメイク・アイサロンの需要をけん引する存在と言えます。

アイサロンが提供するメニューでは、「まつげエクステ」だけでなく、まつげパーマの進化系である「パリジェンヌラッシュリフト※」が現在の第2次まつげパーマブームをけん引しています。まつげエクステの技術・商材の進化や、進化系まつげパーマの登場により、女性が求める「自然でありながら華やか」というニーズに応えることができるようになったことが注目度が高まっている要因の一つと言えます。また、カラーマスカラの流行や、より「なじみやすい色合い」のカラーエクステの登場など、アイメイクの楽しみ方がますます広がっていきそうです。

さらに現在は、おうち時間の長期化・テレワーク導入によりメイクをする日としない日とでオンオフを切り替えることも増えてきており、「すっぴんでもキレイでいたい」「メイクの手間・時間を軽減したい」というニーズに対して、アイサロンの提供サービスがよりマッチしていると思います。

(ホットペッパービューティーアカデミー 研究員 岡本 華奈子)

※まつげにカールをつけるのではなく、特殊な技術でまつげの根元を立ち上げることによりまつげを自然に長く見せる技術。

アンケート概要

アイメイク・アイサロンに関する意識・実態調査

■調査方法:インターネット調査 ■対象者条件:全国20~59歳女性

<調査対象>スクリーニング: 33,171人 ※女性人口構成比に合わせて性年代でウェイトバック集計を実施

本調査:1,000人 ※本調査ではスクリーニングでの割付出現率をもとにウェイトバック集計を実施

<調査期間>2021年2月5日(金)~2月7日(日)

アイメイク・アイサロンに関する意識・実態調査はこちら→http://hba.beauty.hotpepper.jp/search/trade/hair/24161